



代表理事組合長

佐藤 謙 悦

地域農業の振興、  
産地拡大を図り  
魅力ある農業の  
実現をめざす

あけましておめでとうございま  
す。

組合員並びに日頃より当J.Aを  
御利用頂いております皆様に、新  
年は明るく健康で農業に取り組め  
る年でありますようお願いしてお  
ります。

さて、昨年を振り返ってみます  
と、雪が非常に少ない年で、春先

は順調に農作業が進みました。し  
かし、梅雨明け以降は高温・干ば  
つという厳しい環境状況で、水稲  
の生育や畑作物の管理に大変苦労  
しましたが、営農指導の徹底と農

家の努力、栽培技術で乗り越えた  
年でありました。収穫の秋には天  
候に恵まれ、米・ねぎ・大豆の収  
穫も順調に終えることが出来まし  
た。

平成28年度の稲作については、  
5月に低温期間があったものの、  
その後は高温傾向、少雨多照で推  
移しました。幸い、大きな気象災  
害も少なく東北農政局が発表した  
管内の作況は「104」となり、  
平均収量は591/10a（9.8俵）  
で「やや良」となりました。集  
荷数量は計画対比97.7%（平成  
28年12月14日）、また、契約数量  
対比は101.2%の実績となり、  
一等米比率は93.7%となりました。  
今後、高品質、良食味米の栽  
培に向け、土壌改良剤の施用によ  
る地力向上や水田内外の雑草対策  
などを検討し、安全・安心な信頼  
される『あきた白神米』作りに取  
り組んでまいります。

青果物については、『白神ねぎ』  
が昨年に引き続き販売額10億円を  
超え、12億円も突破し、併せて園  
芸メガ団地での目標である販売額  
1億円も突破しました。今年度は  
販売額13億円をめざし、残された

謹んで新年の  
ご挨拶を  
申し上げます

代表理事組合長

佐藤 謙 悦

代表理事専務

佐原 操

常務理事

小林 義 昌

理事

大塚 公 隆

理事

小川 繁

理事

佐藤 静 子

理事

金谷 隆 夫

理事

工藤 巖

理事

中川 正 一

理事

永塚 誠 司